



地域の皆様とともに

# 札幌信用金庫

2017.9 中間期ディスクロージャー

S A P P O R O  
S H I N K I N  
B A N K

お客様から、  
「私たちの金融機関」と支持され、評価される  
『アワーズしんきんバンクの実現』の確立を目指します。

平素は、札幌信用金庫に格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。  
本誌は、当金庫の平成29年度上期の経営内容及び地域に根ざした営業活動、地域貢献等につきまして、分かり易いご説明を心掛けて作成致しました。是非ご高覧いただき、当金庫の健全経営へのご理解を深めていただければ幸いです。  
当金庫は、平成30年1月1日に北海信用金庫、小樽信用金庫と合併し「北海道信用金庫」としてスタートします。合併後も、お客様のご期待にそえる地域金融機関として、また、皆様から信頼され支持される金融機関として、地域経済活性化と地方創生に大きく貢献して参りますので、引き続きご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。  
※合併は関係当局の認可を前提としております。

平成29年11月



会長  
吉本 淳一



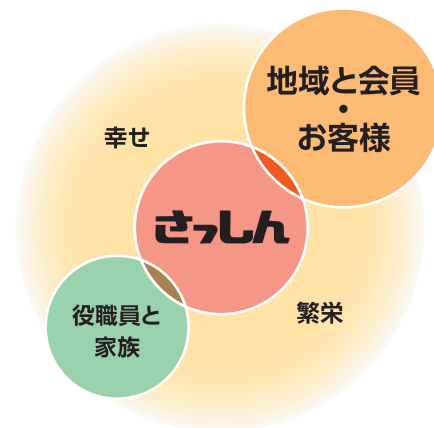
理事長  
前田 繁利

経営理念・基本方針

『仕事を通じて幸せを』

われわれは仕事を通じて出資者・預金者  
そして利用者すべてに幸せをおくるために献身しよう  
それがまた働くわれわれの幸せへの道だからである

この基本方針は私どもの仕事を通じて「地域と会員・お客様」「札幌信用金庫」そして「役職員とその家族」が三位一体となって、幸せを追求し、共に発展していきたいという願いで昭和41年に制定されました。私どもは、地域の発展と地域の皆様の幸せがあつてこそ、金庫で働く役職員の幸せへの道にもつなげるものと考えております。



当金庫の概要

平成29年9月末現在

名称	札幌信用金庫
本店所在地	札幌市中央区南2条西3丁目
創業	大正10年12月
出資金	10億円
会員数	35,957人
店舗数	38店舗 (出張所を含む)
役職員数	333人
預金量	5,498億円
貸出金量	3,060億円
営業地区	札幌市・石狩市・江別市 千歳市・恵庭市・北広島市 苫小牧市・小樽市・岩見沢市 当別町・月形町・新篠津村 南幌町・長沼町

経営方針

新3カ年経営計画《地域とのスクラム強化》

期間：平成27年4月～平成30年3月

趣旨：地域社会やお客様が抱える課題について、会員・地域住民及び様々な関係者等とスクラムを組み、協力して解決を図っていくことにより、地域の成長・発展に貢献する。具体的には、地域に根ざし地道に活動してきた当金庫だからこそ出来る独自性・地域特性を活かした取組みを力強く実践し、「まち・ひと・しごと創生」にも積極的に参画していくことで、地域において必要とされ、求められる金融機関として存在感を更に高めていく。

